

はじめに

このガイドを使用して、MacBook Air 13インチMid 2014のSSDをアップグレードまたは交換します。

このMacBook Airは[独自のストレージドライブコネクタ](#)を使用するため、アダプターを使用しない一般的なM.2ドライブとの互換性はありません。

この修復を行う前に、可能な限り、[既存のSSDをバックアップします](#)。それから、[インターネットリカバリー](#)ができる様に慣れるか、[ブート可能な外部ドライブを作成](#)できることのいずれかで、macOSを新しいドライブにインストールし、新しいSSDにデータを移行できるようにします。

最後に、MacBook Airの元のSSDを交換する前に、macOS 10.13 High Sierra (またはそれ以降のmacOS) をインストールすることを強くお勧めします。ほとんどの新しいSSDでは、High Sierraより前のバージョンのmacOSにはない更新されたストレージドライバーが必要です。

最後に、MacBook AirのオリジナルSSDを交換する前に、macOS 10.13 High Sierra(もしくは、それ以降のmacOS)をインストールすることを強くお勧めします。

新しい交換用SSDでは、High Sierraより前のmacOSのバージョンでは対応しない、アップデートされたストレージドライバーが必要です。



ツール:

- P5 ペンタローブネジ用ドライバー (Retina MacBook Pro/Air用) (1)
- T5トルクスドライバー (1)



部品:

- MacBook Pro and MacBook Air (Mid 2013 to Early 2015) Blade SSD Upgrade Bundle (1)
- OWC Aura Pro X2 SSD (1)

手順 1 — 下部ケース



① 作業を始める前に、MacBookの電源を落として下さい。ディスプレイを閉じ柔らかい表面の上に置いてください。

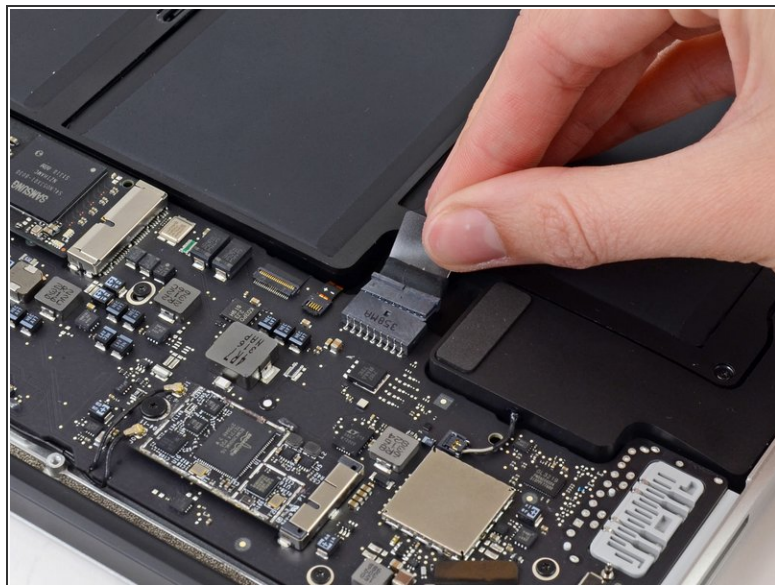
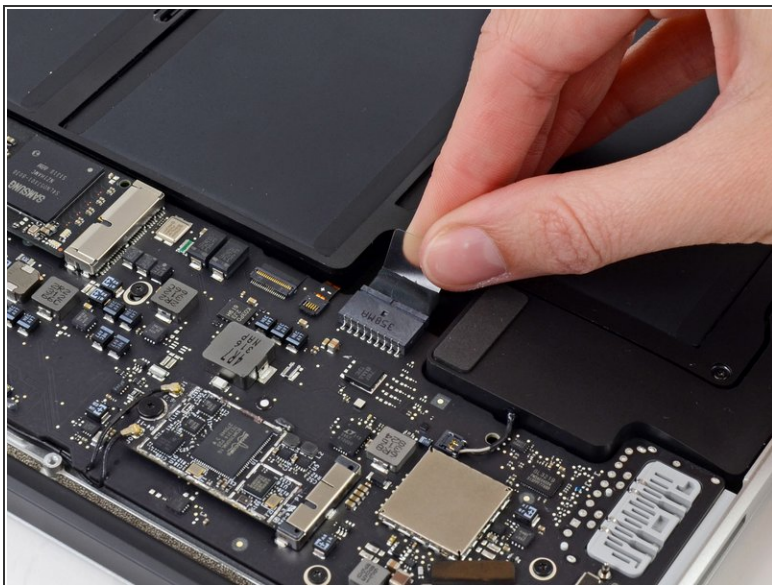
- [P5ペンタローブドライバー](#)を使って、下部ケースをはずしてください。ネジは次の長さに分かります。
 - 9mm ネジ 2本
 - 2.6mm ネジ 8本

手順 2



- ディスプレイと下部ケースの間に指を入れ、上に引っ張って下部ケースを本体から外します。
- 下部ケースを取り外して脇に置きます。

手順 3 — バッテリーコネクタ

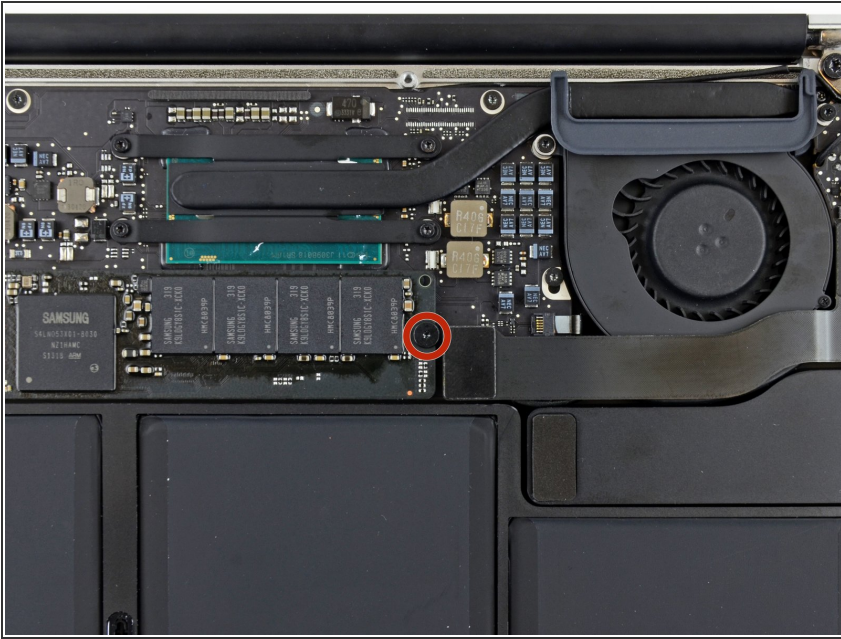


❗ 作業中に電源がオンにならないようにするには、バッテリーを外すことをお勧めします。

- バッテリーコネクタに取り付けられた透明なプラスチック製のプルタブを掴み、Airの前端に向かって引っ張り、バッテリーをロジックボードから外します。

⚠ コネクタの接続を外すときは、コネクタソケットにダメージを与えてしまう可能性があるためコネクタを上を持ち上げないでください。

手順 4 — SSD



- ロジックボードにSSDを固定しているT5の2.9mmトルクスネジを1本外します。

手順 5



- SSDの端をゆっくりと約1cmほど持ち上げ、ロジックボード上のソケットからまっすぐ引き出します。

⚠ SSDを1cm以上持ち上げないでください。ロジックボード上のSSDまたはソケットが損傷する可能性があります。

- ☑ SSDを再装着する際は、固定ねじを再び取り付ける前にSSDが正しく装着されていることを確認してください。

デバイスを再組立する際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。